

2011年度

科目名	ゼミナールⅠ				
担当教員	仲野 務				
配当	教福3		コード	33091	
開期	通年	講時	水曜日3限	単位数	4
授業テーマ	算数科の指導を通した学習指導の在り方とは？				
目的と概要	教育における不易の一つとして、「人が人を教える」ということがあげられる。それゆえ、教員にとって、さまざまな人たちから信頼されるということは、非常に大切なことである。その信頼される教員の要素として、「授業が上手である」という面が大きなウェイトを占める。授業の上手な教員になるためには、どのようなことを心がければよいかを、算数科の指導をとおして具体的に考えていく。				
成績評価法	授業への参加態度(60%)レポート提出(20%)プレゼンの様子と内容(20%)				
テキスト	「小学校学習指導要領解説 算数編」文部科学省 東洋館出版社				
参考書	その都度紹介します				
履修に当たっての注意・助言/準備学習	何よりも子どもが好きであること。そして明るく、まじめに物事に取り組んでいくこと 事前に予告することがらを、予習してくること				
講義計画					
第1回	オリエンテーション ―何をどのように学ぶか―				
第2～3回	教育における今日的課題を知る				
第4～5回	「信頼される教員」について考える				
第6～7回	「学習指導の在り方―上手な授業とは―」について考える				
第8回	「算数科の目標」について考える				
第9～11回	「数と計算」領域の指導法について考える				
第12回	「量と測定」領域の指導法について考える				
第13回	「図形」領域の指導法について考える				
第14回	「数量関係」領域の指導法について考える				
第15回	第1回～第14回までの内容の補足説明とまとめ 「これまでの学習について」レポート				
第16～17回	「全国学力・学習状況調査」の結果について考え、課題を知る				
第18～19回	「算数的活動」について考える（プレゼン）				
第20回	「問題解決学習」の授業の流し方について考える				
第21回	「算数科学習指導案」の書き方について知る				
第22～23回	実際の授業を見学する（日程を変更する場合があります）				
第24～25回	「算数科学習指導案」を作成し、発表する				
第26～28回	模擬授業を通して授業の在り方を研究する				
第29回	来年度の卒業論文に向けて、各自、方向性を持つ				
第30回	まとめ 「これまでの学習と今後の方向性」という題でレポートし、発表を行う				